

東京お茶の水ロータリークラブ



2023-24年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
世界に希望を生み出そう
 第 2580 地区ガバナー 栃木 一夫
 ロータリアンの心に火をつけよう

魅力あるクラブにするために
 行動しよう

2023-24年度 クラブ会長 牛島 聡

本日の卓話 まっとうな医療(先制医療)の薦め あたまと体のヘルスケアクリニック神田 院長 池田 秀敏様

司会進行
 点鐘
 手に手つないで
 ニコニコボックス報告
 会長報告
 幹事報告
 出席報告

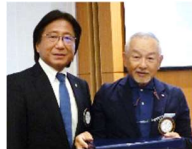
木宮 雅徳会員
 牛島 聡会長
 土居 岩生会員
 木宮 雅徳会員
 牛島 聡会長
 藤本 豊大幹事
 木宮 雅徳会員

ファミリーバザールの案内 角田 靖会員

先週パンフレットをお配りしましたが、11月最終の土日、12月最初の土日、第86回ファミリーバザール開催します。牛島会長発案で、初日25日の10時に集まって写真撮影をします。
 (牛島会長) 詳細は角田会員と詰めてからではありますが、日程は土日が2回ありますが、初日、どの場所をいただけるかとか、先日本宮会員に作っていただいたパネルを掲示して、皆さんでそこで写真を撮っていただきたいと思っております。詳細決まりましたら事務局からご連絡をしますので、ぜひご参加の方よろしくお願ひします。

誕生日祝い

11月8日 大原 正道会員



ニコニコボックス

牛島会長 11/4の神田カレグラランプリでの奉仕活動にご参加の皆様、大変お疲れ様でした。
 土居会員 佐々木さんの卓話、楽しみです。ロータリー財団、国際奉仕活動については、熱心に取り組んで来られました。
 木宮会員 佐々木さんの卓話、長年心待ちにしておりました。めっちゃ期待しております。
 角田会員 佐々木会員の卓話、楽しみです。
 山下会員 佐々木会員の卓話が楽しみです。勉強させていただきます。

計 15,000円 累計 238,000円

閉会点鐘 牛島会長

当クラブでは5年間の補助ということで MLT こどもプロジェクトの支援をしております。MLT こどもプロジェクトは、精神的にいろいろと難しい子供たちを支援しているということもなかなかできません。毎月の活動を学生たちが Facebook にあげていますが、私はその活動内容をシェアしております。シェアすることで、MLT こどもプロジェクトを多くの方々知っていただけます。それはクラブが支援する意味になると思っております。「いいね」をしていただいた方はできればシェアも一緒にしていただきたいです。お茶の水 RC はこういう子供たちに光をあてて支援をすることがわかりますし、それが活動の支援として成り立っているのではと思います。ご協力をよろしくお願ひいたします。

会長報告 牛島 聡会長

- 東京上野 RC 創立 40 周年記念事業のご案内を配布いたしました。12月7日19時～、先着1500名です。参加ご希望の方はパンフレットにある参加登録サイトよりお手続きいただくようお願ひします。
- 那覇西 RC のクラブ会長から「漫画で伝える沖縄戦」上下巻をいただきました。興味のある方は事務局テーブルの上に当分の間置いておきますのでご覧ください。

出席報告

会員数	38名	ゲスト	0名
出席	17名	ビジター	0名
ZOOM	2名	合計	19名

幹事報告 藤本 豊大幹事

- 11月度理事役員会議事録を配布いたしました。
- 創立30周年記念誌に掲載する寄稿文ですが、提出まだの方は早めに事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
- 次週11月15日は千代田6クラブ合同例会です。ご出席の方はよろしくお願ひします。再来週11月22日は休会、次の週29日はオンライン例会となります。
- 親子はねやすめへのご協力ありがとうございました。

今後の予定

- 12/20 (水) 東京ドームホテル 年次総会
- 12/25 (月) 東京ドームホテル B1F シンシア クリスマス家族親睦会
- 12/27 (水) 年末年始休会



ロータリー財団

佐々木 啓策会員

今から約 100 年前の 1917 年に、当時の RI 会長が“世界で何か良いことをしよう”と呼び掛けてロータリー財団が創設されました。財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団は公共慈善団体であり、管理委員会によって管理されています。2023 年度の管理委員長はバリー・ラシン元 RI 会長です。プログラムとしてはポリオ根絶、ロータリー平和フェロシップ、補助金の活動を行っています。ロータリー財団活動は「超我の奉仕」の“財源”を、皆様に寄付としてお願いし、その財源で世界中の国や地元で奉仕活動を行います。2021 年度寄付総額は 3 億 7 千万ドル、日本円で約 480 億円です。2021 年度支出総額は 3 億 3 千万ドルで、39%がプログラムと運営費に使われています。財団は、チャリティ・ナビゲーターから 14 年連続で 4 つ星評価を受けています。寄付金が効果的にプログラムに活用され、健全なガバナンスが保たれているとお墨付きをもらっているということです。

補助金には、グローバル補助金、地区補助金、災害救援補助金、大規模プログラム補助金の 4 種類あります。

グローバル補助金は、実施国と援助国のロータリーが共同で実施する総額 3 万ドル以上の活動で、内容がロータリーの 7 つの重点分野のいずれかに該当しなくてはなりません。日本のクラブが援助国側となり、現地のクラブと一緒に活動するケースが多く見受けられます。重点分野は「環境」が加わり 7 つになりました。世界全体では、2021 年度グローバル補助金は 1,199 件でした。「疾病予防と治療」の重点分野が 570 件、3 億 8 百万ドルと一番多かったようです。

地区補助金は、1 年以内に完了する活動でクラブ単独で実施できます。実施地は国内外どちらでも問題ありません。国内の場合は、当地区内（東京北部と沖縄県内）での活動を優先して支援します。プロジェクトは、地区内の RC およびローターアクトクラブが主体となって直接的に立案・実施します。弱者救済の活動、本当に困っている人々を支援するもの、人道性があり、地域の緊急のニーズに応えるものが理想です。地区補助金を使う活動としてふさわしくないものがあり、これらの事項にあたりと支援は認められません。他団体の活動や、地域の少年野球等のイベントには補助金を使えません。支援を考えているエリアにどのような問題があり、他団体はどのような活動で支援をしているか知ることは重要ですが、問題解決の一助となるために、RC として独自の活動ができないかを考える必要があります。

2024-25 年度地区補助金の申請受付期間は 2024 年 1~2 月です。RC が申請する場合の地区補助金の支援額は、上限 60 万円かつ総額の 80%です。総額 75 万円の活動が、クラブ拠出金 15 万円だけで実施できるということです。補助金は私たちの寄付が原資です。しっかり寄付し、しっかり補助金を使うというのが理想です。ローターアクトクラブも地区補助金を使えるようになり、2024-25 年度に東京ワセダローターアクトクラブがはじめて地区補助金を使った活動を行います。ローターアクトクラブは活動が小規模で、クラブの資金力がないため、地区補助金の支援上限額は 30 万円かつプロジェクト総額の 90%までという基準で当地区ではスタートしました。

ロータリー災害救援基金への寄付が、災害救援補助金の原資となり復興活動に生かされます。申請できるのは、被災地域になる地区です。2020 年度はマラリアのないザンビアのための活動が受領しました。ロータリー財団の 200 万ドルの補助金に、ワールドビジョン U.S. とゲイツ財団がそれぞれ 200 万ドルをプログラムに寄付し、600 万ドルの補助金となりました。

ポリオの正式名称は「急性灰白髄炎」、一般に「小児まひ」とも呼ばれます。感染者の便にあるウイルスが、手や指を介して口から侵入し、主に 5 歳未満が感染します。ポリオはワクチンで予防可能ですが治療法はありません。ウイルスは人の体内でしか繁殖できず、体内、また体外で生きられる期間も短いため、感染の連鎖を断ち切ればウイルスを根絶できると考えられています。

ロータリーは 1985 年からポリオの根絶を目指し、24 億ドル以上の資金を投入してきました。122 カ国、30 億人近くの子どものワクチンを投与する活動にボランティアとして参加してきました。ポリオプラスプログラムは、子どもを対象とした予防接種を通じてポリオの根絶をめざす、世界で初めての取り組みでした。ワクチンを凍ったまま運ぶ方法などポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、新型コロナウイルスなどの他の疾病の治療と予防にも利用されています。1979 年にフィリピンの子どもたちにポリオ予防接種をはじめて以来、パートナー団体とともに活動を続け、全世界でポリオの発症数を 99.9%減らすことに成功しました。アフリカは 2020 年にポリオ根絶の宣言がされ、現在、野生型ポリオウイルスの常在国はパキスタンとアフガニスタンの 2 か国だけになっています。ポリオ根絶活動のおかげで、身体まひとならずすんだ人の数は推定約 1940 万人、命を落とすことのなかった人の数は推定 150 万人以上に上ります。ロータリーは 1985 年にポリオプラスを立ち上げ、1988 年からは世界保健機関 (WHO)、米国疾病対策センター (CDC)、UNICEF (国連児童基金)、ビル&メリнда・ゲイツ財団、Gavi ワクチンアライアンスと共に、「世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI)」を主導しています。その活動により 270 億ドル以上の医療費が節約されています。

このポリオ根絶活動をロータリー財団の事業として取り上げさせたのが、東京麹町 RC 会員であった山田ツネ氏でありました。もうお一方、峰英二さんという方も大変功績を残してらっしゃいます。個人的な旅行で現地に行ってポリオの悲惨さを見てお帰りになり、もう一度自分たちでポリオワクチンを持って、2 人だけでこのポリオの撲滅運動を始めたという方です。お 2 人とも現地の風土病に侵され、それが原因で亡くなっています。

ロータリーは現在、さらに年間 5,000 万ドルをポリオ根絶活動に拠出することに力を注いでいます。この資金に対し、ゲイツ財団は 2 倍額を上乗せすることを約束しました。ポリオが世界から根絶されれば、天然痘に続いて 2 番目に根絶される疾病となり、歴史上で最も偉大な公共保健での達成の一つとなります。

ポリオを永遠になくすためにご協力ください。

- ・ポリオプラス基金に、お 1 人 30 ドル以上のご寄付
- ・ポリオ根絶のチャリティーイベントのご計画をぜひ
- ・第 2580 地区は 2024 年 4 月 25 日に水海道ゴルフコースにてチャリティーゴルフ大会を行います。ゴルフ好きな方はぜひご参加ください。以上でございます。

第1345回 2023年11月15日(水)

千代田6クラブ合同例会

(於) 帝国ホテル

2023年11月15日(水) 受付開始 11:30

開会点鐘 12:30
食事等 12:35~13:00
卓話 13:00~
閉会点鐘 13:30

会場 帝国ホテル2階「孔雀東の間」
東京都千代田区内幸町1-1-1
卓話講師 元内閣官房参与 産業遺産情報センター
センター長 加藤 康子氏

当クラブ会員出席: 16名

第1346回 2023年11月29日(水)

オンライン例会

司会進行	木宮 雅徳会員
点鐘	牛島 聡会長
手に手つないで 幹事報告	藤本 豊大幹事

幹事報告 藤本 豊大幹事

- ・次週12月6日は夜間例会です。ご出席の方はよろしくお願ひします。再来週12月13日は東京ドームホテルにて通常例会です。11:30より理事役員会を開催しますので関係者の方はお集まりください。
- ・来年2024年2月28日・29日開催の地区大会ですが、出欠の連絡がまだの方はお早めに事務局までご連絡お願ひします。
- ・創立30周年記念誌・寄稿文のご提出まだの方は、早めに事務局までお送りいただくようお願ひします。12月6日締め切りです。

クリスマス家族親睦会の件 角田親睦活動委員長

12月25日クリスマス会のご出席の返事をまだしていない方は大至急事務局までお願ひします。締め切りは12月6日です。よろしくお願ひします。

ロータリーの友11月号の紹介 中野 広行会員

特集は「チャレンジ! グローバル補助金プロジェクト」でした。興味深かったのはデータ「2022-23年度グローバル補助金の承認状況」です。「人道的プロジェクトの国別参加状況」を見ますと、韓国、台湾が件数も非常に多く、日本は実施国としては0、援助国として5位で、そのアンバランスさが気になりました。グローバル補助金に関わらず、寄付金等ロータリー全体のお金の使われ方を、お金を出している我々自身ももっと関心を寄せるべきではないかと思ひます。ロータリーの友は、データを公開していくというのも重要な役割だということを感じました。またWebサイトに「ロータリーの友の手引書」があり、改めて見直してみたいところ、ロータリーの歴史や変遷を見ることが出来ます。投稿についての記事もありました。自分の知っている人や地区が掲載されていると見る気になります。採用され

る記事や写真の例もありましたので、掲載されるような記事を投稿していただければいいなと思ひます。ぜひ参考にしてください。

(木宮会員) グローバル補助金について
日本はいろんなところでグローバル補助金を獲得していますが、現地のRCと一緒に申請する、しかも全部英語の書面で書かなくては行けないので結構ハードルが高いです。お茶の水RCで英語に自信のある方はぜひグローバル補助金を獲得して国際奉仕活動をやっただけければと思ひます。

イニシエーションスピーチ 和田 夏彦会員

昭和45年7月23日生まれ現在53歳、国立市で生まれました。父母とも奈良県出身ですが、父は昔の満州、大連で生まれています。引き上げてきて、奈良県から二人とも東京に出てきて、私は第1子長男で、兄弟は2歳下に弟、3つ下に妹がいます。それぞれ独立して所帯を持っています。2歳のときに東京の国立市から調布市へ引っ越しをしました。その際に父方の祖母も一緒に暮らすようになり、小学校4年まで調布市で過ごしました。小学校4年のときに東京都板橋区へ引っ越し、公立の小学校、中学校に通いました。小学生のときは、虫取りや魚釣りなど、普通の子と変わらずよく遊んでいました。中学生の時は、父がもともと工業大学出でエンジニアだったこともあり、ラジオとか作るのがおもしろくなり、秋葉原に行って電子部品買って、ちょっとしたものを組み立てたりするようなことが趣味となりました。あの頃の秋葉原は電気街だったので、そこに頻繁に通うような生活でした。高校は東京農大一高に進学し、部活は剣道部に入りました。剣道部はスポーツ推薦をとっておらず初心者歓迎とあったので簡単な気持ちで入ってしまったのですが、ほとんど学校と部活だけの生活になってしまい、土日や夏休み、冬休み、春休みも部活で学校に行くような生活になっていました。その後、茨城県にある、流通経済大学社会学部へ進学しました。大学時代はいろんなバイトをして過ごしましたが、いろいろやっただ中で変わったところでは建築関係の鉄筋工や、スーパーの試食販売の事務をしておりました。

大学卒業後、平成5年(1993年)に西部信用金庫、今の会社に新卒で入りました。勤続30年になります。最初は中野北口支店に配属、内勤事務を半年間やった後、営業をしていました。当時の営業は、1件1件ずつ集金に回るのが中心で、預金を取ってくるのが仕事、大体1日40件くらいお客様のところを回っていました。「日掛、月掛、心掛け」なんてよく言われまして、週に何曜日と何曜日に行くところとか、積み立てをやってもらって毎月1回行くところとか、そういうのを中心に300件~400件くらい顧客を持っており、それをぐるぐる回るような仕事をしておりました。西武信用金庫は都内に72店舗、東側は神田支店、日本橋支店があり、西側の青梅とか秋川(五日市)、東京を横断するように店舗があります。埼玉県入間と所沢に1店舗ずつ、神奈川県は相模原市に2店舗、合計76店舗の会社になっています。預金が2兆2500億円、融資が1兆5000億円、従業員数1154人といった規模で、本店と本部は中野にあります。平成14年に渋谷が本店の平成信用金庫と合併しました。西部信用金庫の名前は変わらずにそのままになっています。平成23年に神田支店

が出店し、そこを機に都心部(日本橋、虎ノ門、飯田橋、本郷等)出店し、76店舗という店舗形態になりました。預金とか融資だけでなく、お客様支援活動と呼んでいますが、お客様の課題解決等、そういったことを中心としながら、他の金融機関と差別化するような活動をして金融だけでない動きをしております。

平成9年に新設店舗、新江古田支店に異動になりました。中野からこの辺のあたりを回っていたため、そのままお客様引き連れて新店舗へ行ったような形です。平成14年の4月に中小企業大学校に1年間派遣になりました。国がやっている、いわゆる中小企業基盤整備機構という学校なのですが、中小企業診断士の資格を取らせてもらいました。全国からいろんな金融機関、商工会議所、自治体等、私が行った時には104人いまして、一緒に勉強して資格を取らせてもらいました。平成15年に東中野支店に融資課長として異動になりました。平成14年に平成信金と合併していたのですが、東中野支店は小滝橋支店と同じ町内にあったため統廃合することになり、統廃合業務も一緒にやったのですが、当時は紙が多かったので、書類全部、特に融資関係の書類を全部チェックしていたため、結構何か月も休みがないような状態でした。金融の流れとしては、この頃バブル崩壊で不良債権問題が出てきていました。中期金融機関は、リレーションシップバンキングというものが金融庁から発表され、お客様といろんな対話をしてリレーションを築きなさいというような流れになっていく時代の中でした。

その後、事業審査部という、過度に担保に依存しない事業内容をよく理解した事業性融資を推進する部署として審査部ができて、そこに異動になりました。その際に4か月間VC(ベンチャーキャピタル)のJAFCOに出向として行き、その後事業審査部に戻って審査を担当したのですが、3年ほど経って平成19年9月に本店の営業課長に異動になりました。ここもまた変わって、従来信用金庫は店舗から500m~1km圏内の範囲を営業エリアにしているのですが、当時神田支店とか都心部に店舗がなかったので、広域で担当するというので配属になりました。本店でいろいろ開拓をしながら融資、再開発の案件とか、大口の案件が多く、そういったことをやらせていただいていたのですが、2008年にリーマンショックがおきまして、今考えると、会社人生の中で一番厳しい時でした。会社の中ではかなり大口の融資先を担当していたので、不動産業者の倒産や、建設業者で数億融資したところが倒産、両方とも民事再生したのですが、不良債権の額でいうと2社合わせて45億円くらいになり、しばらく3年弱ぐらい不良債権回収の日々の状態になりました。担保処分の交渉を、お客様とか購入希望者と交渉とか、なるべく担保を売却してロスを減らしたいため、そういうことをやっていましたが、非常にこのときはきつかったです。

平成23年の9月に、経済産業省関東経済産業局という経産省の出先機関に官民人事交流で行くことになりました。この年は3月に東大日本大震災があり、いろいろガタガタしているときでした。行った部署は、いろんな補助金の説明とか、補助金のいろんな施策があるので、その活用の相談に自治体とか産業振興団体、企業に出向くような仕事でした。一都十県、関東圏内、新潟、長野までカバーしていますが、私は東京、神奈川、埼玉を担当として、いろんな企業や自治体に行かせてもらいました。震災の影響が大きくて、補助金もいろんなものがあり、そういったお手伝いをさせてもらい、非常にやりがいのある仕事でした。

出向者も多く、金融機関、いろんな基礎自治体から出向者がいまして今も付き合いがありますが、いい思い出になっています。

私の家族ですが妻と息子が2人います。長男22歳大学4年生と、次男19才大学1年生で、妻とは28才のときに結婚したのですが、職場で知り合いました。長男が小学校4年から野球を始めまして、小中高大と軟式野球をずっとやっていますが、その縁で、野球をやったことがなかったのですが、いつのまにかコーチになってしまい今もやっています。また長男が小学校入学時に、おやじの会が発足したので、こちらも入れてもらって、定期的にまだOBとして行っています。おやじの会は、学校と連携しながら子供たちにいろんなことを、なかなか学校ではできないことを教えて行こうという団体で、PTAとは違い任意団体であり活動は自由です。夏に流しそうめんや、ドジョウつかみ、地域のお祭り出て焼きそばを売ったり、そんなことをやっています。東日本大震災の時に、11月に南三陸の小学校の運動会を盛り上げてほしいと依頼があり、板橋区内、約20校おやじの会がありますが、皆で行っている手伝いをしました。これを機に板橋おやじの会が発足しソフトボール大会など親睦深めています。次男が中学3年生のときにPTA会長もやりました。私の出身中学校でもあったので、喜びと不安もあったのですが、なんとかやり遂げました。その縁で、板橋区には小中一貫校がないのですが、この学校が一貫校を検討しているため検討会の委員や、町会の役員、青少年健全育成の役員など、地域の事をやらせてもらっています。地域行事に関連するもので、夏キャンプに連れて行ったり、地域清掃、板橋シティマラソンのお手伝いをしております。

平成26年の4月に、本部の事業支援部に行きました。お客様支援活動の中心になっている部署で、事業者の課題解決のお手伝いを、ただ我々自分たちでは何もできないので外部の専門家、いろんな士業の方とか知見を持った方と繋いで助言頂いたり、もしくは補助金とりたい方を見てもらったり、施策の活用をしている部署です。あと、イベント(ビジネスフェア、食の見本市物産展)を企画、実施する部署になっています。私はその中で、経産省行っていたこともあり、補助金の活用ですとか、知財の活用を担当していました。令和元年10月に、業務部の副部長として異動しました。営業店の数字の管理や、店舗運営の管理をしている部署で、店を回って店長や担当者にヒアリングしていました。このときコロナウィルスが発生したので、緊急事態宣言で出勤制限がかかり、コロナ融資の相談が殺到して営業店が混乱してしまったので、その配をいたしました。中野区からも要請があり、区役所で人出が回らないとのことで、コロナ融資を受けるための認定書の発行のお手伝いをしておりました。令和3年の7月に、今の神田支店に異動してきました。コロナ禍が残る中だったので、最初の1年間はなかなか会合もなくお客様のところへ行くにも気を使いながらやっていましたが、1年ほど経過して去年ぐらいから平時に戻りつつあり、今年の5月は、町会の方で神田祭りにも参加させていただいています。西部100年企業の会も作りました。他にも女性後継者の会みたいなものもあります。神田エリアは女性の経営者が少なく、今はおりませんが会社としてはこういったこともやっています。今までを振りかえって以上になります。ご清聴ありがとうございます。

第1347回 2023年12月6日(水)

夜間例会 (於)肉の万世

司会進行

点鐘

ゲスト・ビジター報告

ニコニコボックス報告

会長報告

幹事報告

加藤 丈晴会員

牛島 聡会長

土居 岩生会員

加藤 丈晴会員

牛島 聡会長

牛島 聡会長

ゲスト・ビジター

米山奨学生

牛島会長同行者

車 昇妍様

須永 陽子様

ニコニコボックス

牛島会長 本日宜しくお願ひ致します。

石渡会員 本日よろしくお願ひします。

松島会員 本年も色々ありがとうございました。

佐々木会員 ニコニコと！！

計 11,000円 累計 249,000円

会長報告 牛島 聡会長

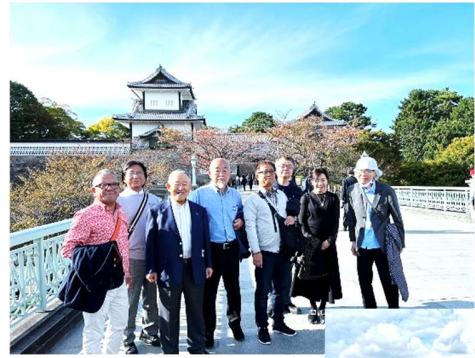
米山奨学生 車 昇妍さんに12月分の奨学金をお渡しします。

幹事報告 牛島 聡会長

- ・次週12月13日は12月度理事役員会です。関係者の方はご出席下さい。
- ・月1回断食基金へのご協力ありがとうございました。



10月25日(水)~10月27日(金)
金沢親睦旅行



11月4日(土)
神田カレーランプリ決定戦会場にて



11月25日(土)
岩本町・東神田ファミリーバザールにて

